

あ、テクノモーション。

20世紀はテクノロジーの時代でした。資源の少ない日本が、「奇跡のNIPPON」と言われ、世界の経済大国となりえたのも、ものづくりを支える工学技術を真摯に学び、それを生み出し続けてきた勤勉で優秀なエンジニアのおかげだったと思います。

21世紀は何の時代なのでしょう？ITの時代？グローバルな時代？環境の時代？資源と食糧の時代？それとも、何かもっとちがう時代がやってくるのでしょうか？

でも、どんな時代になろうとも、わたしたちの支えとなってきた「ものづくり」に取り組む心は変わらない気がします。いえ、日本にちょっと元気がないと言われている今こそ、もう一度、日本の財産である「ものづくり」に“こころ”を吹き込むことが必要だと思うのです。

今日からスタートする「熊本高専」は、熊本電波高専と八代高専がひとつになって誕生した、全国に先駆けた4つの（新モデルの高専）のひとつです。それも、21世紀をリードするアジアに隣接し、九州のど真ん中に位置する熊本に誕生する高専です。九州へ、全国へ、そして世界へ向けて、新しい教育・研究を発信します。

私たち「熊本高専」は、今まで以上に、「現代の匠づくり」に全力で取り組み、さらなるエンジニア教育の高度化を図ります。そしてさらに、ものづくりの原点である「ものを使う人の気持ち」、「ものがもたらす喜びや感動」、「ものが発する楽しさやエネルギー」、それを生み出す“情熱”を大切にします。

人間だれもが赤ん坊や幼い子どもの頃を持っている、人間本来の、生のままの好奇心や想像力。それをもう一度、若い世代に甦らせたい。ものづくりニッポンの“ひとつづくり”に活かしたい。人間がもっと人間らしく、社会がもっと住みやすく、そして、ものづくりがもっと世界や地球のためになるように、ハードに“ハート”を込められるエンジニアを育てたい。

「あ、テクノモーション。」

ものづくり(テクノロジー)に心(エモーション)を注ぎたい。そして時代を動かしたい。

「あ、テクノモーション。」考え方が詰まったホームページをぜひ一度ご覧ください。

<http://www.kumamoto-nct.ac.jp/>

本日10月1日、熊本電波高専と八代高専がひとつになって、「国立熊本高専」誕生。



独立行政法人 国立高等専門学校機構

熊本高等専門学校

Kumamoto National College of Technology

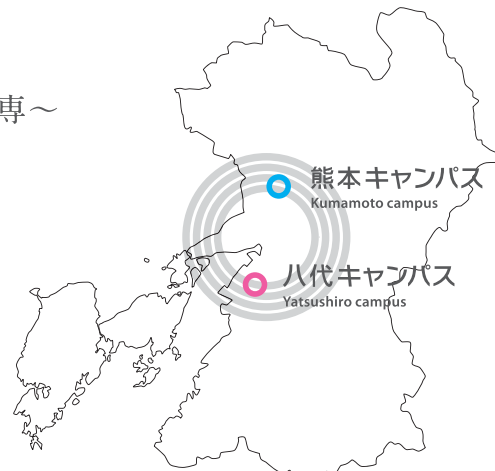
革新する技術、創造する未来～夢へ翔る熊本高専～

熊本キャンパスと八代キャンパスの2つのキャンパスに、高度化した6つの先端学科、拡充・強化した専攻科、地域連携の強化・教育の高度化を推進する3つのセンターを設置。

学科 情報通信エレクトロニクス工学科
制御情報システム工学科
人間情報システム工学科
機械知能システム工学科
建築社会デザイン工学科
生物化学システム工学科

専攻科 電子情報システム工学専攻
生産システム工学専攻

センター ICT活用学習支援センター
地域イノベーションセンター
PBL・総合教育センター



熊本キャンパス 〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2 TEL.096-242-2121

八代キャンパス 〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627 TEL.0965-53-1211